

# 「大隅のさかな」フェアin博多大丸 ～都市部をターゲットにしたPR販売～

大隅地域振興局 林務水産課

## 【背景・目的】

大隅地域は、養殖業や定置網を中心とした漁船漁業などがさかんであり、県内の水産物生産量の約3割を担っている県内有数の水産物供給地帯であるが、「大隅のさかな」としての認知度が低い状況にある。

このため、都市部の百貨店におけるイベントスペースにおいて「大隅のさかな」フェアを実施した。

## 【普及の内容・特徴】

[フェアの内容]

大丸福岡天神店が年に2回（4月と10月）に実施している九州深発見フェアの一部としてイベントスペースへ出店。

これまで行ってきたフェアは、百貨店内でテナントとして営業している鮮魚店の協力をいただき期間限定で鮮魚のみを扱っていたが、事業者向けの新たな商流の開拓は難しいため、今回は消費者向けのマーケットイン型の商流を目指す新しい方向性の検証を行った。

フェアでは、鹿児島湾で養殖されたブリ・カンパチ・ヒラマサの鮮魚ブロックや大隅各地の水産加工品や海鮮丼、さつま揚げなど合計40種類を販売。

開催時期：令和4年10月5日（水）～11日（火）

開催場所：大丸福岡天神店

フェアでの取扱魚種：養殖ブリ（牛根産）、養殖カンパチ（垂水産・鹿屋産・根占産・大根占産）、養殖ヒラマサ（大根占産）、その他水産加工品

## 【成果・活用】

- ・ 垂水市及び鹿屋市が博多大丸と連携協定（アンバサダー認定）を締結。当協定により販促活動や特産品PR企画の支援が受けられるほか、大丸福岡天神店1階イベント広場への出店料が無料になる等、特典がある。博多大丸は九州の各自治体と協定締結を目指している。
- ・ フェアに出品したうちの2業者（出水田鮮魚店、PLOW A LAND）が、博多大丸のECサイトへ出品が決定販路拡大に前進。



【写真1】フェアの風景①



【写真2】 フェアの風景②



【写真3】販売風景①



【写真4】販売風景②



【写真5】「大隅のさかな」陳列①



【写真6】「大隅のさかな」陳列②